

老朽化で 何が起こる？

下水道管が老朽化すると、管が破損し、道路陥没を引き起こす危険性が高くなります。見えないから、古いままでいいわけではない。見えないからこそ、安全に管理していく必要があるのです。

下水道の老朽化等による道路陥没は年間約3000件発生している

9月10日は
下水道の日

使い続けたいから、 古いままではだめなんです。

地球4周分の…

日本全国の下水道管の長さは約48万kmです(平成30年度末)。このうち、標準耐用年数である50年を経過した管は約1.9万km、20年後は約16万km(地球4周分)になります。



防げる被害を出さないために

膨大な下水道管の老朽化対策を行うために、日々の点検・調査は欠かせません。管内で異常が見つかったら、最新機器と確かな技術を駆使して、管をリニューアルします。こうして私たちの足元は守られているのです。